



11月26日
2023 こやだいら産業と文化のまつり

こやだいら産業と文化のまつりを川井体育館などで開催しました。木屋平幼稚園・小中学校によるダンスで開幕した後、徳島県保健福祉部 鎌村 好孝先生を講師にお招きし「ふるさとへの想いをいつまでも！～地域包括ケアの視点から～」と題した講演会を行いました。かつて木屋平診療所に勤務されていた頃に経験したことを振り返りながら、軽妙かつ心のこもったご講演をいただき、会場の皆さんも当時の写真が映し出される度に懐かしそうに聞き入っていました。また、木屋平複合施設では農林産物や書・絵画・木工、手工芸などの創作作品の展示もあり、農産物品評会では、丹精込めて育てた自慢の青首大根が所狭しと並びました。



100歳おめでとうございます

令和5年12月に次の方が100歳を迎え、県と市から祝い状等が贈られました。おめでとうございます。

黒川 由晴さん
(大正12年12月30日生、調子野)



11月22日
第46回 林道維持管理コンクール 農林水産大臣表彰受賞

一般社団法人日本治山治水協会・日本林道協会が主催の「令和5年度治山・林道コンクール」が開催され、そのうち、第46回林道維持管理コンクール部門において、本市の木屋平木沢線が農林水産大臣表彰を受賞いたしました。今後とも林道の維持管理を通じて、本市の基幹産業である林業振興を推進してまいります。



11月2日
脇町法人会チャリティーゴルフ大会寄附

公益社団法人脇町法人会の根本会長から、令和6年度税制改正に関する提言がありました。また、脇町法人会チャリティーゴルフ大会寄附として、タオルとともに寄附いただきましたのでそれぞれ有効活用させていただきます。



第41回
危険業務従事者叙勲 瑞宝双光章

逢坂 英光さん(昭和25年4月20日生、美馬町滝ノ宮)が第41回危険業務従事者叙勲瑞宝双光章を受賞されました。

【主な略歴】

昭和47年に美馬西部消防組合の消防職員となり、平成21年には消防長を拝命し、平成23年までの39年間、住民の生命、身体、財産を守るべく消防業務に従事し、職員の育成及び地域の防災教育等に大きく貢献した。



11月22日
穴吹地区地域の安全を守る会がカーブミラーを清掃

会員10人が3班に分かれ、地区内の通学路などにあるカーブミラー約150基の清掃を行いました。会長の新開紀文さんは「慌ただしい朝や暗くて見づらい夕暮れは、特に交通安全に気をつけてほしい」と力強く話してくれました。



全国大会「第3回石垣市長杯 Rookie Baseball Cup」出場 表敬訪問

令和5年12月26日～28日開催の中学硬式野球の全国大会「第3回石垣市長杯 Rookie Baseball Cup」に(沖縄県石垣市)に出場する、十川大晟さん(脇町中学校1年)、三宅圭汰さん(江原中学校1年)、高木寅夫さん(美馬中学校1年)が市長を表敬訪問しました。

3人は徳島藍住リトルシニア野球協会に所属し、7月に四国中央市で行われた四国大会でみごと優勝、四国代表として2年連続で全国大会に出場します。チームの1年生主将でもある十川大晟さんは「先輩が果たせなかった優勝を目指し、四国代表としてベストを尽くして頑張ります」と意気込みを語ってくれました。



文部科学大臣杯争奪第32回日整全国少年柔道大会出場 表敬訪問

令和5年9月3日に開催された、第32回日整全国少年柔道大会徳島県予選(小学校4年生の部)で優勝を果たし、徳島県チームの先鋒として出場する小泉旺覇くん(穴吹小学校4年)が、11月19日に東京都(講道館)で開催される全国大会への出場報告のため市長を表敬訪問しました。

小泉くんからは「先鋒としてチームに勢いをつけるため全力を尽くします」と力強い言葉がありました。なお、徳島県チームは1回戦で惜しくも敗れはしましたが「フェアプレー賞」を受賞しました。



わたしのおすすめウォーキングコース 決定!

令和5年7月から9月の間に募集した「わたしのおすすめウォーキングコース」において、美馬市在住の方から多数応募をいただきました。審査の結果、下記のとおり最優秀提案コース(1コース)、認定コース(3コース)が決定し、最優秀提案者には記念品を贈呈します。

最優秀提案者

福本 紀美子 様

最優秀提案コース

「美馬の寺町を巡るコース」

認定コース

「水辺の楽校コース」

「舞中島を巡るコース」

「脇町の古墳と巨樹の道コース」

※コース詳細はホームページに掲載しています

民生委員・児童委員が交代

民生委員・児童委員は、地域から推薦された方で、厚生労働大臣から委嘱されています。次の地区で、委員の途中交代がありましたのでお知らせします。(敬称略)

担当地区		氏名
脇町地区	暮畑、川原柴、横倉	中野 俊則
美馬町地区	西村、宮北、上野	田中 俊輝
穴吹町地区	辻、中、盤若、藪ノ下	松浦 真勝
	古宮、小谷、喜来、平谷、田野内、長尾、北又奥、北又下、内田奥、内田下、葛生、山瀬、大佐古、川瀬、古宮中央、土井久保、大堂	片岡 真弓



委員をされておりました

松岡 重喜さん(川原柴)
多田 雅一さん(西村)
佐藤 征雄さん(辻)
中山 章代さん(小谷)

長い間、お世話になりました。



地域おこし通信

隊員：山田洋一

9月28日(木)、10月30日(月)、11月1日(水)、美馬市特選ブランド商品に認定されている「激辛薬味みまから」「焙煎石臼挽きみまから一味」の原材料である、美馬市伝統野菜の「みまから唐辛子」の収穫のお手伝いをさせていただきました。9月下旬は、激辛薬味みまからの原材料である青唐辛子の収穫時期です。みまから農家さんの隣で収穫のポイントを教してもらいながら、体験をさせていただきました。畑の畝間には「カヤ」を敷いて、雑草を抑制する農法も取り入れていました。

10月下旬から11月上旬は「みまから唐辛子」の収穫が終盤に差し掛かります。この時期には、『焙煎石臼挽きみまから一味』の原材料である完熟した「赤唐辛子」をメインに収穫します。昨年の夏は全国的に猛暑日が続いたため、夏野菜の生育に大きな影響をもたらした「みまから唐辛子」も例外ではなく猛暑の影響を受け、収穫量は例年よりも少ないとのこと

とでした。収穫作業では、①ヘタが枯れていないか、②濃い色(赤/緑)をしているか、③大きさが10cm程度以上あるか、④ムシに食われていないか等に注意しながら、コンテナに入れていきます。

美馬市の地域おこし協力隊に着任した後「糖度がメロン並みに高く、辛みがハバネロ級という珍しい特性を持ち、美馬地方の気候風土が育てたここにしかない伝統野菜」という唐辛子があることを知り「唐辛子なのにメロン並みの糖度?めっちゃめっちゃ気になる!」と、ワクワクしたことを爽やかな秋晴れに恵まれた青空の下で思い出しました。

農業界は全国的に高齢化や従事者の減少等、後継者不足が課題となっており、美馬市も同様の課題を抱えています。農作業のお手伝いや「食」を通じて、農業に少しでも関心を持ってくれる人が増えてくれたらいいなあ、と、改めて思う収穫体験でした。体験にご協力いただいた、みまから農家の皆様、ありがとうございました。



子育て支援センターみらい利用登録者数 3000人到達

子育て支援センター「みらい」の利用登録者数が3,000人に到達し、11月9日に記念セレモニーを行いました。

平成30年5月の開所以来たくさんの皆様にご利用いただきありがとうございます。

「みらい」は、子どもと保護者が一緒に遊べるふれあい広場で、絵本やおもちゃが備えられているほか、イベントや子育てに関する相談も実施しています。お気軽に遊びに来てください。



- ▶開館時間 午前10時～正午、午後1時～午後6時
- ▶休館日 毎週火曜日、年末年始
- ▶利用対象 未就学の子どもとその保護者
- ▶利用料 無料

☎ 子どもすこやか課 ☎ 52-5606
子育て支援センターみらい ☎ 53-1108



ねりんピック愛顔のえひめ 2023 穴吹町カローリングクラブが優勝!

10月29日に愛媛県八幡市で行われた、第35回全国健康福祉祭えひめ大会ねりんピック愛顔のえひめ2023(主催厚生労働省ほか)のカローリング交流大会で穴吹町カローリングクラブが優勝しました。試合は3人1組で行われ、30チームが競い合いました。

人権について 知っていますか? アンコンシャス・バイアス (無意識の偏見)

アンコンシャス・バイアスとは、自分自身は気づいていない「ものの見方やとらえ方のゆがみ・偏り」をいいます。自分自身では意識しづらく、ゆがみや偏りがあるとは認識していないため、「無意識の偏見」とも呼ばれています。育つ環境及び過去の経験等の中で、無意識のうちに脳にぎざみこまれ、誰もが潜在的に持っているものです。

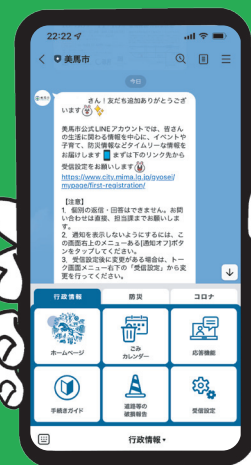
また、「お年寄りだからパソコンは苦手だろう。」「外国の人だから、日本語はわからないだろう。」「普通は、〇〇〇だ。」などと思ったことはありませんか。こういった「無意識の思い込み」は、気づかぬうちに差別的な言動を生み出していきます。誰もが傷つくことなく自分らしく生きられる社会となるよう、まずは「このことは、自分の思い込みかもしれない」と考える習慣をつけましょう。

美馬市公式 LINE 友だち募集中

子育て、防災、イベントなど 欲しい情報を自分で選んで 受け取れます。

お願い

友だち追加したあと、必ず最初のメッセージ内のURLから受信設定をしてください。



友だち追加方法



二次元コードを読み取る or

@mima_city

IDを検索